

コロナ対策の拡大・充実を **共産党議員団**

# 県民の声届け、論戦!



ふしきみちよ 議員



杉本としたか 議員



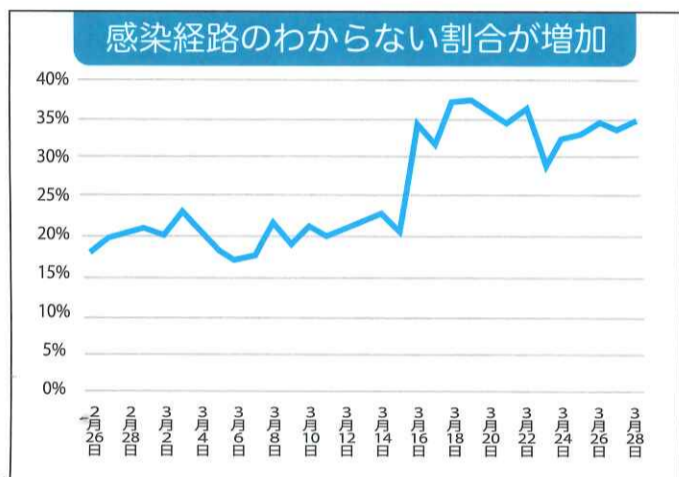
きのせ明子 議員



松本としひろ 議員

全国各地で再び新規感染者数が増えはじめています。滋賀県では感染経路不明者の割合が増加しています。又、介護事業所、福祉事業所、保育園、医療機関でクラスターが発生しています。感染力が強いとされる変異株は、34例(4月4日現在)確認されるなど感染再拡大(リバウンド)が表面化しつつあり、「第4波」への不安が広がっています。今こそ、コロナ封じ込めのための、無症状感染者を発見・保護するPCR検査等(社会的検査)を思いきって大規模に実施することが必要です。

ところが滋賀県の新年度予算は、社会的検査の予算はゼロです。一般質問で黄野瀬明子議員は、社会的検査の実施をするよう強く求めました。



出典 滋賀県健康医療福祉部医療政策課感染症対策室

3月19日 「第4波」封じ込めるために  
**コロナ封じ込めの大規模検査実施の緊急要望**

- 1 高齢者施設・医療機関・障害福祉施設・保育園などの職員に社会的検査を定期的に行い、利用者にも広げる。
- 2 地域を設定し、モニタリング検査を大規模に行うこと。
- 3 変異株の疑いを確認する検査の割合を大幅に増やすこと。



共産党県議員団は、三日月大造知事に申し入れました。

「第4波」封じ込めへ検査体制急務

三日月知事

「社会的検査の予算、ゼロ」

2025年開催

国民スポーツ大会には

120億円!

使いすぎやん!

一方で

(仮)彦根総合運動公園・新県立体育館・草津市立プール整備など国民スポーツ大会費用は、新年度予算は87億円余にも及びます。昨年度の国スポ関連の繰越し金は33億円にもなり、合わせて120億円余です。

**国スポ費用を削減しコロナ対策にまわせ!**

節本三千代議員は、巨額の国民スポーツ大会費用は削減し、PCR検査の拡充、公衆衛生の体制強化、医療機関への支援、営業やくらしの支援にまわすよう強く求めました。暮らしは日々深刻な状況になっています。県民の命や暮らし最優先の県政に切り替えるべきです。

— 新年度予算 —  
**県民要求の反映**

- 保健師7人の増員(更に増員を求めていきます)
- 衛生科学センター(令和7年度竣工)の建て替えの検討委員会設置
- 中小零細業者へ国の一時支援金に10万円上乘せ
- 学童保育の実態アンケート調査を計上

引き続き県民のくらしを守るために頑張ります。